

呼吸器・アレルギー・膠原病内科医局業績

(2010年)

①-1 学術論文【英文】

a) 原著

- 1) Yamauchi, K., Sasaki, N., Niisato, M., Kamataki, A., Shikanai, T., Nakamura, Y., Kobayashi, H., Suwabe, A., Kanno, H., Sawai, T., Inoue, H. : Analysis of pulmonary allergic vasculitis with eosinophil infiltration in asthma model of mice. *Exp Lung Res.* 36 : 227-236 (2010)
- 2) Matsui, M., Fujii, S., Shiroiwa, R., Amemura-Maekawa, J., Bin Chang., Kura, F., Yamauchi, K. : Isolation of legionella rubrilucens from a pneumonia patient co-infected with legionella pneumophila. *Journal of medical microbiology.* 59 : 1242-1246 (2010)
- 3) Inoue, H., Nakasato, T., Yamauchi, K., Nakamura, Y., Oshida, S., Ehara, S. : Risk factors concerning sternal bone marrow aspiration and patient safety in Japan. *Internal Medicine.* 49 : 1089-1095 (2010)
- 4) Sekimura, K., Ito, H., Nakamura, Y., Kobayashi, H., Oikawa, H., Inoue, H., Ehara, S., Yamauchi, K. : Multislice helical CT analysis of small -sized airway wall thickness in smokers and patients with bronchial asthma. *Japanese Journal of Applied Physiology.* 40 (6) : 243-249 (2010)

b) 総論

c) その他

①-2 学術論文【和文】

a) 原著

b) 総説

- 1) 山内広平：気管支喘息治療におけるアズマネックス（モメタゾンフランカルボン酸エステル）。呼吸。29(1)：48-54 (2010)
- 2) 山内広平：抗IgE抗体療法（オマリズマブ；ゾレア）。呼吸器内科。18(5)：466-472 (2010)
- 3) 山内広平：アレルギー相談室Q&A 内科喘息などの高齢の喘息患者さんを診断する場合

は、特にどんな点に注意すればいいでしょうか？
アレルギーの臨床。30(9)：850 (2010)

- 4) 大河原雄一、山内広平：気管支喘息治療における吸入療法の現状とその課題 フランカルボン酸モメタゾンへの期待。重症度・年齢からみた治療戦略。吸入療法。2(1)：32-40 (2010)
- 5) 中村 豊、山内広平：喘息の管理目標、定義、病型、診断、重症度について。気管支喘息。（滝澤 始：編）。日本医事新報社。1-10 (2010)
- 6) 佐々木信人、鎌滝章央、澤井高志：全身性強皮症および類似疾患、肺病理。日本胸部臨床。69(3)：224-233 (2010)
- 7) 村上賢也、鎌滝章央、佐々木信人、澤井高志：概論の事項 関節破壊の病理組織学的特徴。Ⅲ 関節リウマチの成因と病態生理。日本臨床。68 (5)：65-70 (2010)
- 8) 古和田浩子、山内広平、井上洋西：今月の画像 悪性リンパ腫治療後、びまん性小粒状影を示したサルコイドーシスの1例。呼吸。29(6)：652-653 (2010)

c) その他

- 1) 村井一範、山内広平、筑紫泰彦、小宅達郎、石田陽治：喘息気道リモデリングに關与する骨髓由来線維芽細胞の役割。第17回岩手県自己免疫疾患研究会。11月。盛岡。
- 2) 中村 豊：メディカルスクール構想。岩手医科大学医師会報。102：7 (2010)

② 著書

- 1) 山内広平、鹿内俊樹、中村 豊、小林 仁、小笠原正人、前山一隆：気管支喘息の病態におけるヒスタミンの役割と抗ヒスタミン薬の臨床的有用性の再検証。薬学。131(2)：185-191 (2010)

③ 国際学会発表

a) 招聘講演会等

b) 一般講演

- 1) Nakamura, Y., Akiyama, M., Nagashima, H., Sasaki, N., Nitani, H., Kanno, H., Sawai, T., Hirota, T., Tamari, M., Izuhara, K., Yamauchi, K., Inoue, H. : Effects of

intervention with high-dose inhaled corticosteroids on airway remodelling in diagnosed genetic variants of IL13 with asthma. 20th annual conference of the European Respiratory Society. Sep. Barcelona.

- 2) Sasaki, N., Yamauchi, K., Niisato, M., Nagashima, H., Utsumi, Y., Suzuki, N., Nakamura, Y., Kobayashi, H., Inoue, H., Sawai, T.: Effects of imatinib mesylate on pulmonary vascular remodeling of allergic vasculitis in murine model. American Thoracic Society international conference. May. New orleans.
- 3) Sasaki, N., Yamauchi, K., Sawai, T.: Effects of imatinib mesylate on pulmonary vascular remodeling of allergic vasculitis in murine mode. 10th ACR/ARHP annual scientific meeting. Nov. Atlanta.

c) その他

④-1 国内学会発表(全国)

a) 招聘講演会等

- 1) 山内広平：気管支喘息における薬物治療の現状とテーラーメイド医療の展望. 第12回応用薬理シンポジウム. 9月. 横浜.
- 2) 山内広平：重症および治療困難な成人喘息の原因の多様性と対策 気管支喘息治療の現状の課題と将来展望. 第60回日本アレルギー学会秋季学術大会. 11月. 東京.
- 3) 中村 豊、井上洋西、佐藤 譲、山内広平：スタチン製剤のCOPD患者へ与える影響. 第47回日本臨床生理学会総会. 11月. 前橋.

b) 一般講演

- 1) 中村 豊、長島広相、佐藤温子、佐々木信人、似内郊雄、中舘俊英、小林 仁、宮本孝行、菅野祐幸、澤井高志、出原賢治、玉利真由美、広田朝光、井上洋西、山内広平：気管支喘息患者のIL-13遺伝子多型と気道リモデリング関連分子. 第60回日本アレルギー学会秋季学術大会. 11月. 東京.
- 2) 佐々木信人、山内広平、長島広相、古和田浩子、中舘俊英、中村 豊、内海 裕、鈴木奈緒美、秋山真親、小林 仁、井上洋西、澤井高志：アレルギー性血管炎における血管リモデリングに対するイマチニブの効果. 第50回日本呼吸器学会学術講演会. 4月. 京都.
- 3) 田中 久、佐々木信人、小林香菜子、二宮由

香里、小林 仁、山内広平、澤井高志：多発性筋炎を発症したB型肝炎キャリア患者に対して大量免疫グロブリン療法が有効であった一例. 第20回日本リウマチ学会北海道・東北支部学術集会. 9月. 札幌.

- 4) 佐藤温子、佐々木信人、似内郊雄、長島広相、宮本孝行、小林 仁、中村 豊、山内広平：多発性筋炎を発症したB型肝炎キャリア患者に対して大量免疫グロブリン療法が有効であった一例. 第60回日本アレルギー学会秋季学術大会. 11月. 東京.
- 5) 鈴木俊郎、鈴木奈緒美：局所麻酔下胸腔鏡にて診断された胸腔内形質細胞腫の1例. 第33回日本呼吸器内視鏡学会学術集会. 6月. 横浜.

c) その他

④-2 国内学会発表(地方関係)

a) 招聘講演会等

- 1) 山内広平：東北地区における咳嗽患者の実態調査(中間報告). 第8回気道疾患対策セミナー. 1月. 仙台.
- 2) 山内広平：COPDにおける β 2刺激薬使用の意義 アシストユースについて. 2月. 盛岡.
- 3) 山内広平：最新の気管支喘息吸入ステロイド療法—ブデソニド/フォルモテロール配合剤の特性と臨床効果について. シムビコート発売1周年記念講演会. 2月. 仙台.
- 4) 中村 豊：COPDの診断と治療. 第16回症例に学ぶ実践内科学研究会. 11月. 盛岡.
- 5) 中村 豊：DNAデコイを用いたアレルギー疾患の新たな治療. あきた産学官連携フォーラム. 第4回北東北地域イノベーションフォーラム. 11月. 秋田.
- 6) 中村 豊：COPD病態生理 早期診断の立場から. セミナー 肺の生活習慣COPD慢性気管支炎・肺気腫. 12月. 盛岡.
- 7) 佐々木信人：不明熱診療のルール(膠原病を中心に). 第15回症例に学ぶ実践内科学研究会. 9月. 盛岡.

b) 一般講演

- 1) 中村 豊、高橋 進：全身性疾患としての睡眠時無呼吸症候群 睡眠呼吸障害における血管新生. 第50回日本呼吸器学会学術講演会. 4月. 東京.
- 2) 宮本孝行、佐藤温子、中村 豊、小林 仁、山内広平、井上洋西：気管支喘息と咳喘息患者における肺機能および呼吸抵抗、呼気NO濃度の比較検討. 第44回東北アレルギー懇話会.

- 7月. 八戸.
- 3) 似内郊雄、丹田 実、宮本孝行、佐藤温子、佐々木信人、山内広平、井上洋西：肺血栓症患者に18FGD-PET陽性両側肺多発結節陰影をみとめ診断に苦慮した1例. 第190回日本内科学会東北地方会. 2月. 仙台.
 - 4) 似内郊雄、丹田 実、折笠俊輔、長島広相、宮本孝行、佐藤温子、佐々木信人、星野 健、中村 豊、中舘俊英、小林 仁、山内広平、井上洋西：超高齢PS不良進行肺癌患者におけるGefitinib治療症例. 第9回岩手肺癌分子標的フォーラム. 3月. 盛岡.
 - 5) 似内郊雄、長島広相、丹田 実、宮本孝行、関村研之、佐藤温子、佐々木信人、秋山真親、星野 健、中村 豊、中舘俊英、小林 仁、山内広平、加賀美浩、中田 光：GM-CSF吸入療法が著効した特発性肺胞蛋白症の一例. 第91回日本呼吸器学会東北地方会. 9月. 山形.
 - 6) 似内郊雄、長島広相、丹田 実、宮本孝行、関村研之、佐藤温子、佐々木信人、秋山真親、星野 健、中村 豊、中舘俊英、小林 仁、山内広平、加賀美浩、中田 光：特発性肺胞蛋白症に対するGM-CSF吸入療法. 第20回岩手びまん性肺疾患研究会. 9月. 盛岡.
 - 7) 鎌滝章央、佐々木信人、澤井高志：混合性結合組織病（MCTD）患者の抗内皮細胞抗体（AECA）の抗原探索. 岩手医学会例会. 2月. 盛岡.
 - 8) 佐々木信人、山内広平、長島広相、古和田浩子、中舘俊英、中村 豊、内海 裕、鈴木奈緒美、秋山真親、小林 仁、井上洋西、澤井高志：アレルギー性血管炎における血管リモデリングに対するイマチニブの効果. 日本呼吸器学会東北地方会. 3月. 山形.
 - 9) 齋藤小豊、秋山真親、新沼志津子、星野 健、鈴木 順、山内広平、千葉俊美、鈴木一幸：不安障害の治療により原疾患の病状も改善に向かっていた難治性潰瘍性大腸炎の1例—ストレス関連物質 唾液中クロモグラニンA(CgA)との検討. 第74回消化器心身症研究会. 4月. 新潟.
 - 10) 鈴木奈緒美、佐々木信人、長島広相、佐藤温子、内海 裕、小林 仁、二宮由香里、山内広平：全身性エリテマトーデスに合併した難治性自己免疫性血小板減少症にジアフェニルスルホンおよびリツキマシマブが有効であった一例. 第17回岩手県自己免疫疾患研究会. 11月. 盛岡.
 - 11) 内海 裕：間質性肺炎を合併した強皮症患者の自験例. 盛岡膠原病と肺高血圧症を考える会. 1月. 盛岡.
 - 12) 秋山真親、佐々木信人、佐藤温子、齋藤小豊、長島広相、中村 豊、山内広平、小西一樹：多発性筋炎を発症したB型肝炎キャリア患者に対して大量免疫グロブリン療法が有効であった一例. 第191回日本内科学会東北地方会. 6月. 仙台.
 - 13) 笹井賢良、佐々木信人、佐藤温子、似内郊雄、長島広相、宮本孝行、中村 豊、小林 仁、山内広平、井上洋西：高齢者再発性胸腺癌に対してTS-1が有効であった1例. 第90回日本呼吸器学会東北地方会. 3月. 山形.